

博士山

日時：2017年5月23日 (火) 晴天 30℃

コース：道海泣き登山口7：08→道海泣尾根取付点7：21→シャクナゲ洞門8：36→尾根上の分岐9：22→社峰10：10→博士山山頂10：40～11：10→社峰11：25→尾根上の分岐12：02→近洞寺山12：23→近洞寺尾根登山口13：50→駐車場14：10

参加者：M・T

報告：登山口は道路脇にたてられた案内標識を辿って林道をかかなり走った所に有った。



いきなりこんな感じの不安定な梯子。



トラロープも木の根に巻いてある。

此方の登山道は道海泣尾根を登る登山口。尾根取り付き点は最期の水場との分岐でも有る。

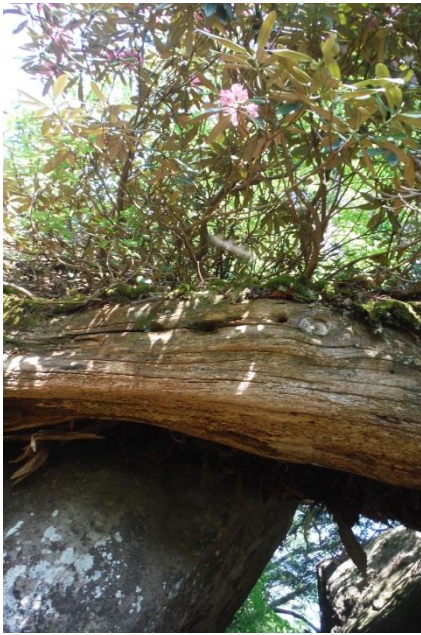


山でのもう少しは当てにならない。今日は出来る限り写真を撮らずにコースタイムに気を配る事にする。とは言えツクバネソウは昨日見なかったので撮る。





凄い所にかけてられたロープ。シャクナゲ洞門の名前は綺麗だが、荒々しい岩と木の根で出来ていた。

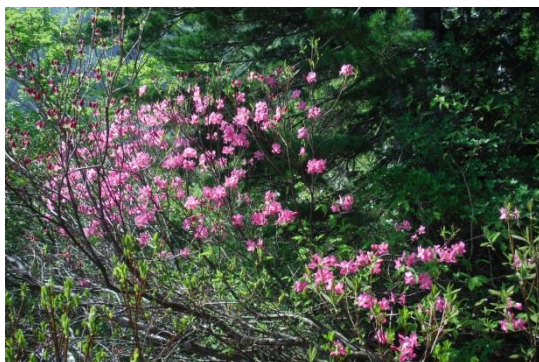


見上げれば洞門の屋根を形作っている木の根にシャクナゲが咲いている。



同じ場所からこれから歩く尾根の延長上に社峰と博士山も見えた。

イワナシがこんなに群生しているのは初めて見る。イワナシの花と群生地。



ツツジの綺麗な濃いピンクが新緑に映える。



分岐から山頂までは至る所にツバメオモト。ついつい何枚も撮ってしまう。



博士山山頂。遠くに見えるが距離は500m。



右手に復路に通る近洞寺山が見える。尾根上の分岐。復路はここから近洞寺山方向に進む周回計画。



かつて伊佐須美神社があったとされる社峰。



山頂写真から20分で山頂到着。今日は計画書のタイム通りに歩けた。昨日はなんだったのか！調子に乗ってゆっくりする。あちこちに浮かれてメール送る。



ヒメイチゲ。最高！



歩き易く広い尾根道。



ツバメオモトの咲き始め。葉が開くと共に花茎も伸びる様だ。下山は先程の分岐まで戻り近洞寺尾根を下りる。

ここが近洞寺山と思われるピークで山頂標識を探すが見つからず行ったり来たりする。諦めて先へ進むと数分の所に近洞寺跡の標識有り。名前の由来を調べたが解からなかった。



3日前に山開きが行われたこの山は地元の方が整備してくださった跡がはっきりわかる。落ち葉が片側に掃き寄せられていた。滑ることなく歩きやすい。感謝。

近洞寺尾根登山口に到着。ここから朝登りだした道海泣き尾根登山口迄20分のアスファルトの道歩き。私のガイドブックは2013年版でそのガイドでは近洞寺尾根登山口に標識は無く経験者で無いと登山口を探すのが難しいと有ったので朝の駐車場を待ち合わせ場所とした。



現在はどちらにも同じ立派な標識が建っている。

